

平成27年度 第1回亀岡市学校安全対策会議 議事録(要旨)

開催日時：平成27年7月15日(水) 19:00～20:30

開催場所：市民ホール

出席者：委員13名、事務局7名

1 開会

2 協議事項

(1) 通学路における安全対策の取組について

事務局 | 資料1に基づき説明

(2) 平成26年度及び平成27年度亀岡市学校安全対策事業取組結果等について

(3) 平成27年度学校安全対策事業予定について

事務局 | 資料2、資料3に基づき説明

議長 | 説明は以上となりますが、何かご質問等ございますか。

委員 | 地域子ども出迎えデーはできる人ができる範囲で参加し、とても良い取組であると思いますが、年月が経つにつれ取組が薄れているように感じます。亀岡市として、更に輪を広げるような周知が必要ではないか思います。

事務局 | おしらせに掲載したり、旗を立てていただいたり取組は継続していますが、実際、月日が経つと意識が薄れているように思われます。地域の方にも無理なく取り組んでいただけるよう改めて内容を周知し、呼びかけを行っていきたいと思います。

委員 | こども110番の家について、旗を置かれていましたが、古くなって無くなっているところもあります。全体の流れとして組織的に見直すこととしてはどうでしょうか。

委員 | こども110番の家については、今も継続中です。旗も古くなれば新しくするなど対応はしています。新しい動きは特にありませんが、地域によっては難しい取組になっているところもあり、見直しをしたいと思います。

委員 | 地域によって取組内容は違いますが、4月に新生が入るこども110番の家をまわり日頃のお礼を言うなど、訪問することで家の把握、子どもへの周知も行っていきます。

校長会
代表

各小学校、地域によって取組内容が違うのが現状です。全ての家庭がご協力いただけると良いのですが、環境によっては難しいところもあります。常に防犯推進委員の方々と連携を図りながら、学校も一緒になって取り組みたいと考えます。

(4) 意見交換等

議長

全体的に振り返り、学校の安全対策への取組について感想はございますか。

委員

地域子ども見守りデーや子ども110番の家など、良い取組だと思っています。地域で子どもを守る活動を多くの保護者で行っています。

委員

通学路の安全確認を行っていますが、倒木などがおこる危険箇所が見られることがあります。市においても連携を取り合い、子ども達を守るシステムの作成などをお願いしたいと思います。

校長会
代表

様々な関係団体や地域の方々によって、できる人ができる時にできることをしていただいています。子ども達にとって安全・安心な地域は、すべての人達にとっても安全・安心な地域と言えます。また、交通の状況の変化や交通量の増加など、今の時代、環境にあった対策を、各団体が知恵を出し合ってより良い環境づくりができればと思います。

校長会
代表

日頃は民生委員児童委員の方々にも見守り活動をお世話になっております。中学生になると、自分で自分の身を守ることが必要となります。地域で子ども達の状況を見ていただき連携を図ることで様々な情報も入り、学校では気が付かないこともわかることがあります。中学校ではそれぞれの環境を整え、子ども達自身の危機回避能力を高める活動を実施しています。

委員

小学校や地域の中での会議では役員の方以外の一般の保護者の方とのつながりが少ないので、地域の輪を広げるためにも多くの保護者に参加をいただきたいと思っています。

委員

防犯パトロールは夏休みも継続して行う予定です。犬の散歩の際の見守り活動「ワンワンパトロール」も行っています。

委員

民生委員児童委員さんと小学校の保護者の方々と夏休み前の地域懇談会がありました。子ども達を地域で見守っていこうという良い取組です。

委員

子ども110番の家のパネルを貼る場所が難しいです。長持ちするようなパネルがあればと思います。

また、道路交通法の改正で自転車運転の取り締まりの強化がなされましたが、安全に取組を進めてほしいと思います。

委員

現在、市内、地域において 900 名の消防団員が活動しています。それぞれの団員がそれぞれの立場で見守りを行っているところです。今後も避難訓練等の指導をするなど協力をしていきたいと考えています。

委員

亀岡市では、様々な団体に色々な活動をお世話になっており、防犯意識が高い地域であると思っています。

事務局

今後もそれぞれの立場から地域をあげて子ども達の危機管理能力を養い、未来を担う子ども達の見守り、安全環境が整っていきますよう、ご協力、ご支援をお願いいたします。

3 閉会

平成27年度 第1回亀岡市学校安全対策会議 次 第

日時 平成27年7月15日(水)
午後7時～8時30分
場所 市役所 市民ホール

1 開会あいさつ

2 協議事項

(1) 通学路における安全対策の取組について

(2) 平成26年度学校安全対策事業の取組結果について

(3) 平成27年度学校安全対策事業について

(4) 意見交換等

3 閉 会

通学路における安全対策の取組について

- 1 亀岡市通学路交通安全対策プログラムの策定
平成27年2月 策定
対策プログラムの指針
 - ① 通学路危険箇所整備等の要望及び情報収集
 - ② 危険箇所等調書の作成、検討
 - ③ 整備、完結
 - ④ 対策（ハード対策、ソフト対策）

- 2 亀岡市通学路交通安全推進会議の設置
(目的) プログラムに沿って、児童生徒の通学交通安全を実施
 - ① 亀岡市の道路関係、総務関係、教育委員会の3者で一次機関を構成、必要に応じて国・府の機関と連携
 - ② 計画的に通学路の整備等を図る（ハード対策）
 - ③ 不審者等の防犯対策やセーフコミュニティの取組による地元住民の登下校の見守りなど（ソフト対策）

- 3 教育委員会の通学安全対策
 - ・ 通学路安全啓発看板の設置「通学路」「横断注意」「通学路注意」
 - ・ 交通安全旗の更新
 - ・ 新入学児童用黄色い帽子の配布
 - ・ 自転車通学生徒安全帽の助成
 - ・ 山間部等、へき地児童生徒の送迎スクールバスの運行
 - ・ 遠距離通学児童生徒交通費の補助

平成 26 年度及び平成 27 年度亀岡市学校安全 対策事業取組結果等について

亀岡市教育委員会

1 学校安全対策委員会の開催

全ての小・中学校において学校安全対策委員会を設置し、地元自治会、PTA、子ども会、青少協ら地域の皆さんに参画願ひ、子どもたちの安全対策に関する取組を進めている。

(1) 開催回数 延べ 47回 (1校当たり平均1.8回)

(2) 主な協議事項

- ・登下校の安全対策について
- ・通学路の安全点検について
- ・学校の安全対策について
- ・安全対策上の諸課題について
- ・学校安全対策の計画について
- ・安全対策の意見交流

2 児童生徒の安全対策

(1) 学校の主な取組

- ・毎週水曜日一斉下校（低学年はほぼ毎日）実施
- ・学年ごとに適宜安全指導を行い地域ごとに集団下校を実施
- ・教職員による学校周辺及び通学路のパトロール活動
- ・地域安全マップ作成と配布

(2) PTA等の協力、連携による取組

- ・PTA、保護者による登下校の見守り活動
- ・PTAによる地域安全マップ、緊急連絡網の作成
- ・PTAによる校門前での挨拶運動の実施
- ・町子育てカレンダーに子ども出迎えデー等の日程を表記し、啓発と参加を促進
- ・「こども110番のいえ」教示活動
- ・夜間パトロール
- ・校区危険箇所の点検
- ・定期的な下校指導と通学路の点検

(3) 安全教育の推進

内 容	実施学校数	協力団体等
非行防止教室	小学校 18校 中学校 8校	警察署
地震・火災時等避難訓練	小学校 18校 中学校 8校	警察署、消防署、安全対策協力員、自治会
危険箇所点検	小学校 17校 中学校 7校	安全対策協力員、PTA、自治会
交通安全教室	小学校 18校 中学校 4校	警察署、防推協、安全対策協力員、PTA、交対協、安全協会、碎石協議会、佐川急便、クロネコ
薬物乱用防止教室	小学校 14校 中学校 6校	警察署、保健所、学校薬剤師、PTA
子ども110番のいえ確認	小学校 15校 中学校 2校	警察署、防推協、安全対策協力員、PTA

3 学校安全対策協力員の配置

学校施設の防犯体制に万全を期し、児童生徒の安全・安心を確保するため、平成16年度から地域の人材を活用し、各学校に安全対策協力員を配置している。

(1) 配置人数 192人(小学校151人、中学校41人)

(2) 主な任務 学校門に常駐し、外来者の受付と案内、校内巡視や声かけ、登下校時の見守り、不審者の発見、通報等の業務

4 学校安全見守り隊の活動

「自分たちの地域は自分たちで守る」という決意によって、自発的に地域防犯活動を促進し、子どもたちはもとより、誰もが安全で安心して暮らすことができる地域づくりを目指し、全ての小学校区で子ども安全見守り隊が設置されている。

5 全市一斉「地域子ども出迎えデー」の取組

平成20年9月から、毎週水曜日を「地域子ども出迎えデー」としている。この取組は、「子どもたちの下校時に、家の外で、子どもたちの出迎えや見守りを推進する日」として、できることから市民に協力を呼びかけている。また「キラリ☆亀岡おしらせ」に出迎えデーの活動内容の説明や欄外に出迎えデー啓発文を定期的に掲載し啓発に努めている。認知度は高いが、仕事などでなかなか参加できないというのが実状である。今後も定着と更なる拡がりを見せ、安全で安心なまちの形成に向けて、多くの大人が「見守る」という行動につながっていくよう、さらに啓発に努め、一層の拡大を進めていく必要がある。

6 インターナショナル・セーフスクールの取組

セーフコミュニティの学校・保育所(園)版であるインターナショナル・セーフスクール(ISS)は、未来を担う子どもたちが、その活動を通して安全への意識を高め、子ども自らが危険回避をする力を育むこと、また地域や保護者の皆さんとの絆をさらに深め、誰もが安全に、安心して過ごせる学校・保育所づくりを進める活動である。

曾我部小学校、亀岡あゆみ保育園、亀岡市公立保育所8園同時認証をめざし取り組み、平成25年9月6日に校長・園長等により「ISS取り組み宣言」を行った。

平成26年11月には認証取得にむけた事前審査を受け、平成27年6月30日から7月3日の日程でISS認証センター(WHO認定)による認証審査が行われた。

7月3日の最終日には、審査員による講評が行われ、曾我部小学校、亀岡あゆみ保育園、亀岡市公立保育所8園全ての取り組みがISSの全ての指標を満たしていると認証の内定を受けた。今年度10月に正式に認証される予定である。

7 小中学校に配備のAED付属品の取替

平成25年7月に更新した小中学校に配備のAEDについて、6月上旬にバッテリーパック及び使い捨て除細動パッドの交換を行った。あわせて、異常などでAEDが使用できないことがないように、日常点検の方法について通知した。

8 学校施設の整備

平成26年度において、次のとおり学校施設の耐震化等を実施した。

学校名	整備内容	工期
亀岡小学校	校舎	平成26年4月～平成27年1月
川東小学校	校舎	平成26年6月～平成27年3月
高田中学校	校舎	平成26年6月～平成27年3月
亀岡市立幼稚園	園舎	平成26年4月～平成26年7月

9 学校安全メールシステム

(1) 登録人数 4,049人(平成27年7月8日現在)

(2) メール配信件数 (平成27年度については、7月8日現在の配信件数)

年度	メール配信件数			
	不審者情報	クマ目撃情報	その他	計
平成20年度	15件		2件	17件
平成21年度	11件		4件	15件
平成22年度	2件	1件		3件
平成23年度	6件		3件	9件
平成24年度	5件		3件	8件
平成25年度	7件			7件
平成26年度	13件			13件
平成27年度	4月	2件		2件
	5月	1件		1件
	6月	4件		4件
	7月	1件		1件
	計	8件		8件

10 緊急連絡体制の整備

子どもたちの安全を脅かすおそれのある緊急事件が発生した場合など、速やかにその情報を地域へ連絡するため、平成20年度から関係自治会と教育委員会との緊急連絡網を整備している。

地域内では、その情報や状況に応じて、対応可能な防犯体制の推進に努めていただいている。

平成27年度亀岡市学校安全対策事業予定

主な事業（予定）

事業内容	概要
亀岡市学校安全対策会議の開催（継続）	年間2～3回開催
各学校安全対策委員会の運営（継続）	全小・中学校で設置 各校で2～3回開催
学校安全対策協力員の配置（継続）	
学校施設の整備	川東小学校改築工事 高田中学校改築工事 保津小学校耐震補強・改修工事
地域子ども出迎えデー（継続）	毎週水曜日
児童・生徒自身の危機回避能力の養成（継続）	各学校安全教室や不審者侵入想定避難訓練等の実施
緊急連絡体制の整備（継続）	